

都・ 県	自治体名	公募を経ない再度任用の上限回数について		
		2025年調査(今回)	2024年調査(前回)	2024年度検討状況
東京 都	東京都	4回	4回	職員団体と交渉のうえ検討
	千代田区	上限回数を撤廃	4回	現在検討中
	中央区	上限回数を撤廃	4回	現在検討中
	港区	公募によらない任用に改める	4回	廃止で検討中
	新宿区	上限回数を撤廃	4回を超えない範囲内	回答は差し控える
	文京区	もともと回数制限を設けていない	上限回数の記載はない	もともと制限はない
	台東区	4回	4回	現在検討中
	墨田区	上限回数を撤廃	4回 保育士等は7回	現在検討中
	江東区	4回	4回	今後検討を予定
	品川区	毎年公募	毎年度公募	今後検討を予定
	目黒区	6年 採用困難職種は10年	6年 採用困難職種は10年	現在検討中
	大田区	4回	4回	回答は差し控える
	世田谷区	もともと回数制限を設けていない	公募によらない上限回数はなし	もともと制限はない
	渋谷区	上限回数を撤廃	4回	回答は差し控える
	中野区	専門職上限回数撤廃、補助職毎年公募	毎年度公募	現在検討中
	杉並区	上限回数を撤廃	5回	現在検討中
	豊島区	上限回数を撤廃	4回	現在検討中
	北区	4回	4回	現在検討中
	荒川区	上限回数を撤廃	4回	現在検討中
	板橋区	1職種を除き上限回数設定なし	基本は上限回数なし 3職種のみ4回	もともと制限はない
	練馬区	上限回数を撤廃	4回	今後検討を予定
	足立区	上限回数を撤廃	4回 一部専門職種は9回	現在検討中
	葛飾区	上限回数を撤廃	4回	現在検討中
	江戸川区	4回	4回	現在検討中
	八王子市	もともと回数制限を設けていない	なし	もともと制限はない
	立川市	4回	4回	公募を実施予定
	武蔵野市	4回	4回	検討を予定してない
	三鷹市	4回	4回	検討を予定してない
	青梅市	上限回数を撤廃	4回	回答なし
	府中市	上限回数を撤廃	4回	現在検討中
	昭島市	4回	4回	今後検討を予定
	調布市	上限回数を撤廃	上限回数を撤廃	2024年度から撤廃
	町田市	4回	4回	回答なし
	小金井市	4回	4回	回答なし
	小平市	4回	4回	今後検討を予定
	日野市	上限回数を撤廃	上限回数の記載はない	回答なし
東村山市	4回	4回	検討を予定してない	
国分寺市	上限回数を撤廃	4回(育休が6月を超える者は5回)	今後検討を予定	
国立市	4回	4回	検討を予定してない	
福生市	上限回数を撤廃	4回	現在検討中	

都・県	自治体名	公募を経ない再度任用の上限回数について		
		2025年調査(今回)	2024年調査(前回)	2024年度検討状況
東京都	狛江市	4回	上限なし	もともと制限はない
	東大和市	上限回数を撤廃	4回	何とも言えない
	清瀬市	上限回数を撤廃	4回	今後検討を予定
	東久留米市	上限回数を撤廃	4回	今後検討を予定
	武蔵村山市	3回、5回(職種による)	3回、5回(職種による)	検討を予定してない
	多摩市	上限回数を撤廃	4回	回答なし
	稲城市	上限回数を撤廃	4回	現在検討中
	羽村市	4回	4回	今後検討を予定
	あきる野市	上限回数を撤廃	4回	現在検討中
	西東京市	上限回数を撤廃	4回	2025年度より廃止決定
千葉県	千葉県	原則3年、専門職等5年を超えない範囲	3年、専門職等5年を超えない範囲	現在検討中
	千葉市	上限回数を撤廃	2回	現在検討中
	市川市	上限回数を撤廃	2回	現在検討中
	船橋市	もともと回数制限を設けていない	回数や年数の上限を定めていない	もともと制限はない
	木更津市	毎年公募	毎年公募	今後検討を予定
	松戸市	上限回数を撤廃	5年を超えない範囲内	現在検討中
	野田市	もともと回数制限を設けていない	能力実証を行ったうえで再度任用	もともと制限はない
	成田市	上限回数を撤廃	2回	2024年9月年限撤廃
	佐倉市	もともと回数制限を設けていない	上限は設けていない	もともと制限はない
	習志野市	もともと回数制限を設けていない	毎年公募を行うが、上限は設けていない	もともと制限はない
	柏市	2025,2026年度は公募を行わない	4回(合計5年間)	2025年度一斉公募を行わない
	市原市	上限回数を撤廃	2回(最長3年間)	現在検討中
	流山市	2024年度公募実施は延期	4回	現在検討中
	八千代市	上限回数を撤廃	不明	撤廃予定
	我孫子市	もともと回数制限を設けていない	3年に一度公募選考、回数制限はない	もともと制限はない
	鎌ヶ谷市	もともと回数制限を設けていない	上限はない	もともと制限はない
	浦安市	4回(2026年度以降検討)	4回	現在検討中
印西市	2回	2回	現在検討中	
神奈川県	神奈川県	2回	2回	今後検討を予定
	横浜市	4回	4回	現在検討中
	川崎市	4回	4回	実情に合わせて適切に任用
	相模原市	上限回数を撤廃	4回	2025年度から撤廃
	横須賀市	2回、必要とされる場合最長5年	2回、資格職種は4回	検討を予定してない
	平塚市	4回	4回	今後検討を予定
	鎌倉市	4回	4回	回答なし
	藤沢市	3回	3回	今後検討を予定
	小田原市	もともと回数制限を設けていない	上限はない	もともと制限はない
	茅ヶ崎市	3回	運用で3回・4年	今後検討を予定
	秦野市	2回	2回	現在検討中
	厚木市	作成を義務付けられていない	作成していない	今後検討を予定

都・県	自治体名	公募を経ない再度任用の上限回数について		
		2025年調査(今回)	2024年調査(前回)	2024年度検討状況
神奈川県	大和市	もともと回数制限を設けていない	もともと回数制限を設けていない	もともと制限はない
	伊勢原市	2回	2回	現在検討中
	海老名市	上限回数を撤廃(一部の職を除き)	2回	今後検討を予定
	座間市	毎年公募	毎年公募	再度任用導入を含めて検討中
埼玉県	埼玉県	2回	2回	回答なし
	さいたま市	4回	4回	今後検討を予定
	川越市	上限回数を撤廃	パートタイムと資格職等は公募なし、その他フルタイムは3年限度	現在検討中
	熊谷市	上限回数を撤廃	2回	他の状況等を注視
	川口市	上限回数を撤廃	2回	現在検討中
	所沢市	もともと回数制限を設けていない	上限なし	もともと制限はない
	加須市	公募によらない任用可能	原則2回	現在検討中
	春日部市	もともと回数制限を設けていない	上限なし	もともと制限はない
	狭山市	上限回数を撤廃	2回	現在検討中
	鴻巣市	もともと回数制限を設けていない	上限なし	もともと制限はない
	深谷市	上限回数を撤廃	3会計年度まで	現在検討中
	上尾市	上限回数を撤廃	2回	回答なし
	草加市	上限回数を撤廃	4回	現在検討中
	越谷市	もともと回数制限を設けていない	上限回数を設けていない	もともと制限はない
	戸田市	上限回数を撤廃	2回	現在検討中
	入間市	もともと回数制限を設けていない	上限なし	もともと制限はない
	朝霞市	もともと回数制限を設けていない	上限なし	もともと制限はない
	新座市	もともと回数制限を設けていない	回数に関する規定はない	もともと制限はない
	久喜市	上限回数を撤廃	2回	今後検討を予定
	富士見市	上限回数を撤廃	2回	今後検討を予定
三郷市	もともと回数制限を設けていない	上限の取り決めはない	もともと制限はない	
ふじみ野市	上限回数を撤廃	2回	現在検討中	

2024年からの変化

	2025年	2024年	2025年/2024年
もともと回数制限を設けていない	20(19%)	21(20%)	狛江市
上限回数を撤廃	45(42%)	1(1%)	川越市 ← 調布市
専門職種のみ撤廃	1(1%)	1(1%)	中野区 ← 川越市
上限回数あり	37(35%)	82(77%)	狛江市
実施見送り、以降未定	2(2%)		2024年度流山市 2025,2026年度柏市
不明	1(1%)	1(1%)	厚木市 厚木市